

## 個別最適な学びってなに？

2023（令和5）年3月8日

6年生が大谷台小学校の教室で過ごすのも残り8日となりました。3月6日には6年生を送る会があり、1年生から5年生のみんなで音楽とダンスに感謝の気持ちを込めてメッセージを送りました。3学期が始まったのはついこの間だったように感じられます。1月「いぬる」2月「逃げる」3月「去る」と昔の人はよく言ったものです。どの学年もこの1年のまとめをして次の学年の準備をしていきます。

先日の学校だよりで「個別最適な学び」についてお知らせしましたように、本校も「単元内自由進度学習」に挑戦しています。学習指導要領総則前文に「これからの学校には、……一人一人の児童が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓ひらき、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる。」と示されているように、学校は児童が学ぶことの意義を実感できる環境を整える役割があります。一人一人の児童が主体的に学習を進められるように学習方法を模索する態度を育てることも必要です。

「単元内自由進度学習」は児童に多様な選択肢と自己決定場面を増やすため、学習計画表、学習環境の工夫、個への支援の充実を大切にした学習方法です。教師は児童の学びを観察し児童理解に努め、支援が必要な児童に個別の支援を行います。また、課題やヒントカードなどの支援が適切であるか検証します。

今後は学習に必要な体験が多くできるよう、環境作りに努め全職員で取組む予定です。

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実（イメージ）

## 主体的な学び

学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる

## 対話的な学び

子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める

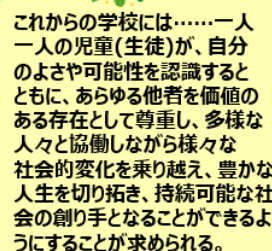
## 深い学び

習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう

## 主体的・対話的で深い学び

主体的・対話的で深い学び

授業外の



平成29,30年改訂  
学習指導要領 前文

※本資料は、「教育課程部会における審議のまとめ」（令和3年1月25日中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会）に基づき、概念を簡略化し、同等として整理したものである。